

第4回女性首長によるびじょんネットワークがご開催されますことを、心よりお慶び申し上げます。

福岡県宗像市では、世界遺産「『神宿る島』宗像・沖ノ島と関連遺産群」を次世代に継承していくため、持続可能な世界遺産のあるまちづくりに取り組んできました。登録から5周年を迎える本年は、古代より守り伝えられてきた伝統・自然・文化をより多くの方へ発信するため、これまで以上に啓発活動に取り組んでいます。

また、福岡、北九州の両政令市の中間に位置する“住宅都市”という特徴を生かし、「子育て世代に選ばれるまち」をスロ―ガンに、子育て・教育環境の充実に力を入れてきました。

多くの子どもたち、保護者の方々に寄り添った事業運営を行うためには、女性の視点は必要不可欠だと考えております。

女性が自らの意思によって個性と能力を十分に発揮し、家庭・仕事・地域など様々な分野において存分に行動することができる社会を実現できるよう、今後も女性が働く上での課題となっている子育てや介護の負担軽減に向けた支援などを継続的に実施してまいります。

結びになりますが、本会が誰もが生き生きと活躍できる社会の実現に繋がる一歩となりますことを、心から願っております。

福岡県宗像市長 伊豆美沙子

